

警察署協議会会議録

博多臨港警察署協議会

開催年月日時	令和8年2月9日 午後4時00分 から 令和8年2月9日 午後5時20分 まで	
開催場所	福岡県博多臨港警察署	
出席者	警察署協議会	会長、委員2名
	警察署	署長、副署長、警備管理官、総務課長、 会計課長、生活安全刑事課長、交通課長、 地域課長、事務局
議事概要		
<p>【委員挨拶（要旨）】</p> <p>○ 今年もこの会議を、博多臨港署員の皆様と一緒に地域を良くするための検討の場としていきたいと思っているので、宜しくお願いする。</p> <p>また、先日の警察署協議会会長連絡会議では、現場の警察官にフィードバックできるような各署の取組を聞いてきたので、署員の皆さんの参考になれば幸いです。</p> <p>【署長挨拶（要旨）】</p> <p>○ 社会はどんどん変化しており、警察組織も時代の変化に合わせて、組織の在り方や業務の進め方を変えていかなければならない。今回は、昨年中の事件検挙や懸案事項に対する取組などの情勢説明をさせていただいたので、忌憚のない意見を賜りたい。</p> <p>【議事等】</p> <p>1 警察署協議会会長連絡会議の報告</p> <p>会長が、他署の取組事例として、医師である協議会会長が署員向けにメンタルヘルスの講話をした事例や、外国人の協議会委員が署員向けに外国人の特性について講話した事例を紹介し、「委員による署員に向けた取組が印象に残った。私も博多臨港署員のために、何か出来ることがあればやりたいという思いになった。」と報告した。</p> <p>これに対し、署長から、「来年度は、当署でも、そのような取組をしていきたいので、御支援御協力をお願いします。」と回答した。</p>		

議 事 概 要

2 令和7年中の情勢説明

署長が、令和7年中の事件検挙及び爆音走行車両対策や大型クルーズ船対策などの懸案事項について説明した。

委員から、「博多港から大型クルーズ船で入国し、船に戻らず、そのまま不法残留となる外国人の目的は何か。」との質疑に対し、署長が、「目的は様々であるが、テロや犯罪目的である可能性も排除できないので、検挙は勿論、関係機関と連携し未然防止に努めている。」と回答した。

また、委員からは、「外国人による不法残留事案や水難事故など、港湾地域特有の事件が多く、少ない署員で検挙と抑止の両面から対策に当たっていることがよく分かった。」などの感想が得られた。

【閉会】

総務課長が次回開催予定時期の案内を行い、本会議を終了した。

議 事 概 要